

私立大学図書館協会 2013年度第2回東西合同役員会議事要録

日 時：2014年3月7日（金） 14時00分～16時50分

場 所：京都ガーデンパレス 2F「祇園」

出席者：名簿のとおり

議事に先立ち、会長校挨拶の後、出席者名簿による出席者確認があり、続いて、前回役員会後に委員長交代のあった協会賞審査委員会委員長（名古屋学院大学）高橋公生氏より自己紹介が行われた。

議事進行は、立命館大学図書館長・平野仁彦が担当した。

[報告事項]

1. 協会会務報告

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p.4～8）にもとづき、報告が行われた。

2. 東地区部会会務報告

東地区部会長校（明治大学・菊池）より配付資料（p.9～10）にもとづき、報告が行われた。次に、東地区部会研究部担当理事校（専修大学・齋藤）より配付資料（p.10～11）にもとづき、報告が行われた。

3. 西地区部会会務報告

西地区部会長校（愛知学院大学・足立）より配付資料（p.12～22）にもとづき、報告が行われた。

4. 委員会報告

（1）協会賞審査委員会

協会賞審査委員会委員長（名古屋学院大学・高橋）より配付資料（p.23）にもとづき、報告が行われた。

（2）研究助成委員会

研究助成委員会委員長（東洋大学・千葉）より配付資料（p.23）にもとづき、会議報告が行われた。なお、今年度の研究助成応募は5件であったが、審査委員会開催後に応募者（個人研究）の都合による申請取り下げの申し出が1件あり、審査対象は4件となった旨の追加報告があった。

（3）国際図書館協力委員会

国際図書館協力委員会委員長（関西大学・金）より配付資料（p.23～26）にもとづき、報告が行われた。

（4）協会ホームページ委員会報告

協会ホームページ委員長（立教大学・河村）より配付資料（p.26～27）にもとづ

き、報告が行われた。なお、4) 委員会のあり方について補足があり、2015 年度・2016 年度は、現在の 11 名から 4 名に体制を縮小するという提案の準備をし、詳細については 2014 年度中に確定する旨の追加報告があった。

5. 協会関連事項報告

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p. 28～29）および別添の「第 75 回国公私立大学図書館協力委員会配付資料・議事録」「公益社団法人日本図書館協会臨時代議員総会（2013 年度第 1 回）・臨時理事会（2013 年度第 2 回）資料」にもとづき、以下の（1）～（4）について報告が行われた。

- （1）国公立大学図書館協力委員会
- （2）国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会
- （3）日本図書館協会
- （4）後援・共催

6. 2013 年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p. 30～32）にもとづき、2013 年 10 月 1 日以降の人事異動等による変更および日本図書館協会の公益社団法人化に伴う変更（いずれも下線部分）の報告が行われた。

7. 2014 年度行事・会議予定

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p. 33）にもとづき、次年度の日程確認が行われた。

8. 総会・研究大会の Web 案内・申込について

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p. 34～37）にもとづき、報告が行われた。

9. 一斉メールの推進について

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p. 38～41）にもとづき、報告が行われた。なお、一斉メールの推進の一環として、あわせて会務の効率化のために届出用紙の整備を行い、4 月 1 日より新書式にて手続きを行うことの報告もなされた。

10. 2013 年度海外集合研修等の進め方について

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p. 42）にもとづき、報告が行われた。

11. 研究助成援助金について

（協議事項 3（2）特別会計予算（案）の収入とあわせて報告。）

[協議事項]

1. 2013 年度一般会計・特別会計支出状況ならびに決算見込みについて

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p. 43～45）にもとづき、決算見込みについて説明ならびに提案が行われた。また、決算額が確定している特別会計（③総会・研

究大会特別会計)の決算についての説明・提案も行われた。協議の結果、提案のとおり承認された。

2. 2014年度事業計画(案)

会長校(立命館大学・武山)より配付資料(p.46~47)にもとづき、主旨説明ならびに提案がなされた。協議の結果、提案のとおり承認された。

3. 2014年度一般会計・特別会計予算(案)

会長校(立命館大学・武山)より配付資料(p.48~50)にもとづき、2014年度一般会計ならびに特別会計に関する予算について説明と提案が行われた。

(1) 一般会計

【収入】昨年度実績により算出。

【支出】昨年度予算を基本に、運営費のうち通信費は、メールの推進による合理化で昨年度から200千円の減額。事業費のうち国際図書館協力事業支援費は次年度、海外派遣研修の実施がない事や今年度の執行実績に鑑み、一般会計からの支援は2,000千円で充分であると判断し、国際図書館協力委員会委員長に相談のうえ、500千円の減額。

(2) 特別会計

①研究助成特別会計

【収入】2013年度に従来の3社に加え、1社より新たな申し出があり、4社からの基金となり200千円増額。

【支出】2013年度助成採択3件分を計上。

②国際図書館協力特別会計

【収入】基金は2013年度実績より300千円を減額。

【支出】2014年度は、海外派遣研修に応募者がなく実施されないため、予算計上しない。

③総会・研究大会特別会計 第75回(2014年度)

【収入】昨年度予算と同額で計上。

【支出】当番校の準備予定による費目間の増減のみで、昨年度と同様の予算額で計上。

上記の内容を確認し、協議の結果、提案のとおり承認された。

これを受け、協議では特に繰越金問題、会則改正案とも関わる会長校補助費や役員校活動費等について意見がだされ、種々意見交換を行った。

今次の予算案を上回る役員校補助の増額を考える場合には、常任幹事会内規の改正を経た上で来年度は「予備費」での執行を総会に諮る方向で検討する旨、了承がなされた。

4. 第75回（2014年度）総会・研究大会について

次期当番校（岡山理科大学・橋爪館長）より配付資料（p. 51～52）にもとづき、説明ならびに提案が行われた。協議の結果、提案のとおり承認された。

5. 2013年度協会賞について

協会賞審査委員長（名古屋学院大学・高橋）より配付資料（p. 53～55）にもとづき、審査の結果と理由について説明が行われた。協議の結果、提案のとおり承認された。（5件中1件採択）

また、今回の審査委員会で審査の視点を確認し審議した結果、現在申し合わせで明記されている採択可否のポイント（ア）～（オ）に加え、（カ）「過去に受賞したことのある機関もしくは個人がその受賞した類似の主題または内容で反復して推薦された業績は、その主題や内容に新奇性があること」（キ）「図書館職員の主体的な取り組みであること」を付け加え申し合わせ事項の改訂を行いたいと委員会では考えているが、役員会での意見はどうかを求められた。協議の結果、申し合わせに追加することが承認され、協会賞審査委員会は、次年度の第1回東西合同役員会に「『協会賞』の審査にあたっての協会賞審査委員会および東西合同役員会での申し合わせ事項」に関する変更案の提案を行うことになった。

6. 2014年度研究助成について

研究助成委員長（東洋大学・千葉）より配付資料（p. 56～57）にもとづき、審査の結果および理由について説明がなされた。協議の結果、提案のとおり承認された。（4件中3件採択）

7. 会則改正（案）について

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p. 58～69）にもとづき、改正の理由と主な改正点について説明が行われた。出席者より、改正条項に関して幾つか疑問点が出された。また、改正会則第20条第2項に関する提案文書（p. 69）については、「会長校事務担当補助」のみならず「役員校活動費」についても見直しを図るべきであるとの積極的な意見が相次いで出された。会則改正は次年度の総会に諮るべき事項であるため、細部の検討は次の常任幹事会以降において進めることとし、改正の基本方針については承認された。

8. 研究助成規程改正（案）について

研究助成委員会委員長（東洋大学・千葉）より配付資料（p. 70～72）にもとづき、説明ならびに提案が行われた。協議の結果、提案のとおり承認された。

[懇談事項]

1. 次期役員校、総会当番校、委員会委員、国公私関係の選出について

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p. 74～83）にもとづき、東西部会長校は各

種委員の選出ルールを参考に、次年度 7 月までに次期委員等の選出を行い、会長校へ報告いただくように依頼が行われた。

2. 会長校引継ぎ書類について

会長校（立命館大学・武山）より、配付資料（p. 84～86）にもとづき協会資料についての報告が行われた。

以上、すべての議事を終了し、議長が閉会を宣した。

以上

<配付資料>

1. 「私立大学図書館協会 2013 年度第 2 回東西合同役員会」（p. 1～86）

（別添）

- ・ 第 75 回国公私立大学図書館協力委員会配付資料・議事録
- ・ 公益社団法人日本図書館協会臨時代議員総会（2013 年度第 1 回）・臨時理事会（2013 年度第 2 回）資料